

# 地域ごとのまちづくり計画

## 安倉地区まちづくり協議会

### (コミュニティ安倉)



【写真左】

内行花文鏡（青銅製）

直径 10.9cm で石室床面の赤色顔料  
の付着がみられる。

【写真右】

赤鳥紀年銘神獸鏡（白銅製）

直径 17.5cm の平緑四神四獸鏡で銘  
文から西暦 244 年と読める。

※安倉高塚古墳出土

重要美術品（県指定有形文化財）

[宝塚市教育委員会提供]

令和 2 年（2020 年）3 月策定

## 目 次

はじめに .....	1
現状と課題 .....	2
まち 地域の将来像 .....	4
基本目標 .....	4
具体的な取り組み .....	5
あとがき .....	10
資料 .....	10

## 【はじめに】

安倉地域は、中国自動車道宝塚インターがあり、伊丹市に隣接する東西1キロ、南北2キロのエリアです。

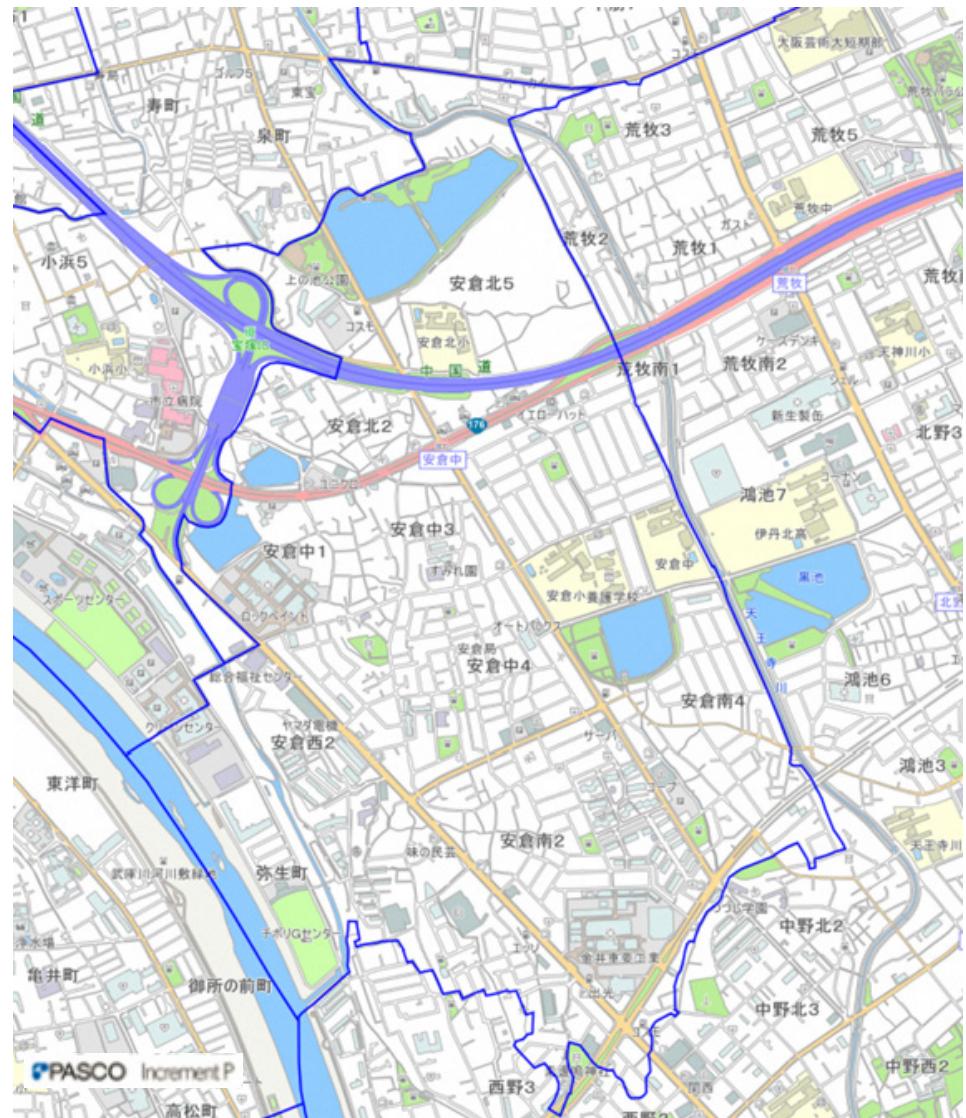
伝承によると聖徳太子がこの地域を訪れたとき、黒駒（黒い毛並みの馬）の鞍（くら）をはずして休んだことから「安鞍」とされ、それが転じて地名が安倉になったと伝えられています。この付近は縄文時代の石鏃（せきぞく）＝やじりが出土、古墳時代前期（4世紀後半）の安倉高塚古墳の発掘、安倉南遺跡からも平安時代の末期から室町時代にかけての集落跡が確認されており、古くから開かれた土地であったことがうかがえます。その後、西宮街道、有馬街道、京・伏見街道などの歴史街道が交差する場としてまちが形成されました。毎年10月に安倉住吉神社にある2基のだんじりが町内を巡回するほか、安倉音頭など地域の伝統的な踊りが残されています。

こうした歴史的な背景から狭い路地が残され、公園・池などの自然や田畠も残される一方で、中国自動車道宝塚インターがあり、東西を国道176号、南北を県道米谷昆陽尼崎線（中山安倉線）、主要地方道尼崎宝塚線などの大きい道路が通り、沿道には大型店舗、事業所なども多くあります。地域の中に総合福祉センターがあり、地域内には多くの福祉事業所が点在しています。

この計画書は、コミュニティ安倉地域（安倉小学校区・安倉北小学校区、約6,700世帯）を対象としたまちづくり計画です。

まちづくり計画は平成 16 年（2004 年）に策定されており、今回の見直しを進めるにあたっては、現計画の進捗状況を確認しました。また、地域の現状と課題を把握するために、住民アンケートを実施し、住民 203 名、中学 3 年生 101 名、計 304 名の広く地域住民からの意見を整理しました。加えて、事業所のアンケートも実施し、事業所からみた地域の現状と課題や、今後の事業所と連携したまちづくりの可能性を探りました。

さらに、具体的な取組み内容を検討するにあたっては、運営委員会やあくらの未来を考える会（福祉ネットワーク会議）での意見も参考にし、平成29年度（2017年度）～平成31（令和元）年度（2019年度）まで毎月一回開催されるコミュニティ安倉の役員会で協議を重ねてとりまとめられたものです。



## 【現状と課題】

### ○人口動向

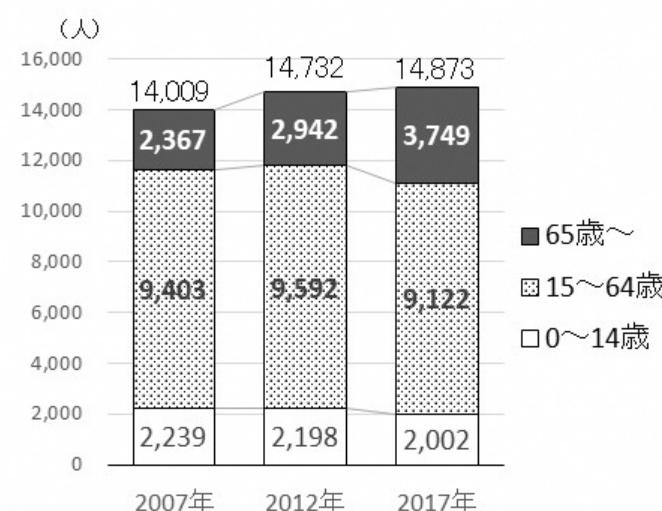
- ・人口は過去5年でほぼ横ばいとなっている。
- ・高齢者は年々増加。子どもの数は若干減少傾向にある。
- ・待機児童はほとんどいない。

### ○自治会等の現状

- ・自治会加入率が36.3%（平成29年（2017年）現在）市全体に比べて非常に低い。
- ・水道閉栓件数は688件（平成29年（2017年）現在）と若干空き家が多い。

### ○地域の概要

- ・古い街道沿いに位置し、歴史・伝統が息づく。
- ・だんじり、安倉音頭などが現在でも引き継がれる。
- ・周囲に店舗が多く、利便性は高い。
- ・高速道路のインターチェンジがあるが、鉄道駅までが遠い。
- ・公園や緑、池があり、自然が比較的残されている。
- ・社協、聖隸福祉事業団をはじめ福祉施設が多く集積している。



### 盆踊り参加者アンケート（平成30年（2018年）7月29日）

回答者142名（30～40代53%、10～20代23%）

### ○コミュニティ安倉を知っている

- ・よく知っている32%／名前は聞いたことがある39%

### ○知っているイベント

- ・ふれあい運動会(39%)、いもほり(22%)、ふれあいひろば(12%)、ひな膳会食(10%)

### ○地域づくりで興味があること

- ・子育て(28%)、防災(18%)、防犯(15%)、高齢者福祉(13%)、伝統文化(11%)

### ○ブログ

- ・見たことがある15%、見たことはないが知っている12%、知らない73%

### ○今後どんな地域になると良いか

- ・明るい地域、仲の良い地域、仲良く助け合える地域、挨拶ができるまち、住みやすい地域、治安のよい地域、安全安心な地域という意見が多い。

### ○どんなイベントがあれば参加したいか

- ・子どもと参加できるイベント、夏に楽しめるイベント・夏祭り・盆踊りという意見が多い。
- ・具体的な意見として、夏祭り、芋ほり、お菓子作り、カラオケ、ゴミ拾い、ヨガ、足つぼ、田植え、クリスマス会、などが挙げられている。

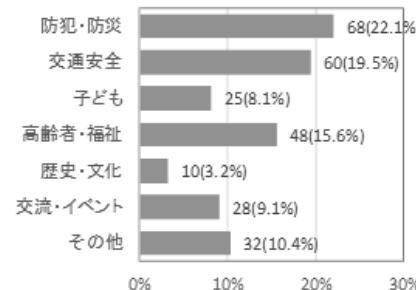
住民アンケート（平成 30 年（2018 年）12 月～1 月）

回答者：自治会等住民 203 名／中学 3 年生 101 名 計 304 名

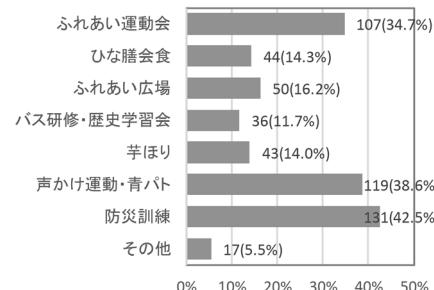
## ○安倉地域に住んでいて、良いところ、誇りに思うことは？

- ・子どもの見守りや声かけ運動をしてくれていて安心（67）
- ・だんじり・お祭りがある（42）
- ・公園がきれい、ゴミが落ちていない（21）
- ・買い物が便利（18）
- ・地域の活動が盛ん、交流の場がある（17）
- ・緑が多い、花壇が手入れされている、公園がきれい（15）
- ・治安が良い・事故が少ない（安心・安全）（11）
- ・地域の方同士が仲が良い、コミュニケーションがある（10）

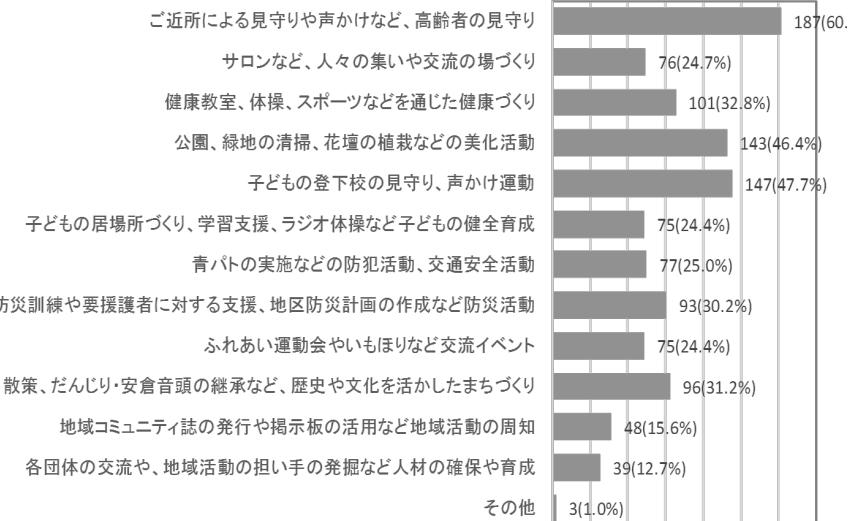
## ○安倉地域のまちの課題や問題点



## ○10 年後にも続いているほしい活動



## ○これから力を入れていくべきこと

事業所のアンケート（平成 31 年（2019 年）4～令和元年（2019 年）5 月）

## ○地域の良いところ

- ・人のつながりがある・活動が盛ん、高齢者や障碍者にやさしい、施設がそろっていて便利という意見が多い。

## ○地域の課題

- ・一人暮らしの高齢者の見守り、車いす・ベビーカー等の弱者への配慮（安全に通れる道の確保）、夜暗くて防犯灯の設置が必要という声が多い。

## ○地域活動との連携

- ・今後、地域と連携した活動をしていきたいと回答された事業所が約 9 割。
- ・特に、災害時の協力や行事のチラシ設置などの協力は可能。

## 【地域の将来像】

### 夢ある安倉のまちづくり ～古くからの歴史・伝統を守り、明るく楽しく暮らせるまち 安倉～

コミュニティ安倉は、様々な世代が住民同士で声をかけ合い、お互いが挨拶ができる仲の良い地域、明るく楽しめる地域を目指しており、自治会をはじめ、各種団体、事業所等が連携を取り、健康、福祉、生活環境の保持、青少年育成、防災・防犯など、さまざまな取り組みを行っています。

今後も、誰もが「安倉に住んでよかった」と言えるよう、地域住民同士、あるいは地域と行政が共に創り上げ、やがてはふる里を大切に思う心が育められたらと思います。

## 【基本目標】

基本目標	取り組みの方向性
<b>1. 安全・防犯「人々が安心して暮らせるまち」</b> 当地域は、大きな幹線道路が通り、自動車交通量が多い一方で、古くから形成された住宅街の中には狭い路地や田畠なども残されています。子どもから高齢者まで安全に移動できるように、通学路や歩道の改善、信号の設置等を進めるほか、夜間でも安心して歩けるよう防犯力を高めます。また、鉄道駅まで遠いためバス路線の充実を図ります。さらに、地域内の事業所等とも連携しながら、地域の防災力向上の取組みを進めます。	1-防犯力を高める 2-通学路等歩行者の危険個所の改善 3-交通マナーの向上 4-主要道路の歩道の改善 5-信号機の設置 6-バス路線の充実 7-地域防災力の向上
<b>2. 青少年「あいさつのとびかうまち」</b> 住民同士が挨拶ができる仲の良い地域を目指して、子どもの見守りや声かけ運動の実施を進めます。また、安倉児童館や学校、事業所等とも連携を取りながら、子育てがしやすい環境づくりを進めます。さらに、子どものころから地域活動に参加する機会をつくるために、中学生との交流や協働でのまちづくりを推進します。	1-地区内施設の青少年利用促進 2-あいさつ、声かけ運動の実施 3-中学生との交流・協働 4-学校と地域との連携 5-子育て環境の充実
<b>3. 歴史・公園「自然と歴史がいきづくまち」</b> 当地域は、古くは古墳時代前期の安倉高塚古墳のほか、西宮街道、有馬街道、京・伏見街道等の歴史街道、さらには安倉音頭やだんじりなどが残されています。こうした歴史文化を将来世代に引き継げるよう、古墳の保全や歴史学習の推進等に取り組んでいきます。また、公園・池などの自然環境の保全にも努めます。	1-環境保全 2-自然とのふれあい 3-水辺空間の整備 4-歴史学習の推進 5-高塚古墳の保全 6-歴史文化の継承

4. 健康・福祉「健康でいきいき暮らせるまち」	当地域の中心に総合福祉センターがあり、地域内には多くの福祉事業所が点在しています。いつまでもいきいき暮らしていくように、福祉事業所等との連携を進めるとともに、高齢者・障害者等の居場所づくり、健康づくり等の取組みを行います。	1-高齢者・障害者等の居場所づくり 2-高齢者等の健康づくり 3-地域内の情報交換の促進
5. 地域交流「世代を超えて楽しめるまち」	地域内のさまざまな世代を超えて楽しめるまちを目指して、交流行事等の開催などとともに、地域の情報を、広報誌、ブログ等を通じて発信していきます。	1-世代間交流の促進 2-情報収集・発信

## 【具体的な取り組み】

基本目標	具体的な取り組み	継続	新規	スケジュール（西暦）					役割分担（協働の領域）				備考	
				20年	第6次総計					①市民	②主に市民	③市民と行政	④主に行政	
					21年	22年	23年	24年	25年					
1. 安全・防犯「人々が安心して暮らせるまち」	1-防犯力を高める													
	1 防犯灯の設置要望（毎年自治会に要望を確認）	○							→			○		※安倉西3丁目鉄塔下など
	2 防犯カメラの設置要望	○							→			○		
	3 小学生へのCAPプログラムの実施(PTA)	○							→		○			
	4 青パトの実施	○							→		○			
	5 市内一斉防犯	○							→	○				
	6 春・夏のパトロールの参加促進(青少年育成市民会議主催)		○						→	○				
	7 すべての公園の植栽の適正な伐採要望（視認性を高める）	○							→		○			
	2-通学路等歩行者の危険個所の改善													
	1 ミラーの設置要望（安倉中3丁目）		○						→		○			
	2 一旦停止の標識改善、ミラー設置要望（愛眼前）		○						→		○			
	3 車止めポールの設置要望（安倉南1丁目交差点南東）		○						→		○			県の管轄
	4 安倉小学校前の横断歩道の設置要望		○						→		○			陸橋は補修工事予定

基本目標	具体的な取り組み	継続	新規	スケジュール（西暦）					役割分担（協働の領域）				備考	
				20年	第6次総計					①市民	②主に市民	③市民と行政	④主に行政	
					21年	22年	23年	24年	25年					
5	横断歩道の設置要望（サンディ周辺）	○							→			○		
6	一旦停止線の線引き要望（安倉第4公園前T字路）	○							→			○		
7	横断歩道の設置（市福祉センター前交差点北側）	○				→						○		
3-交通マナーの向上														
1	駐車違反の取り締まり強化（中山安倉線、サンディ前、安倉児童館西側道路、公園周辺）	○							→			○		
2	自転車マナーの向上	○							→			○		
4-主要道路の歩道の改善														
1	サンディ前道路の歩道のバリアフリー化と自転車レーンの設置	○							→			○		
2	中山安倉線の歩道空間の改善要望（ガードレールの設置による歩行者の安全確保、街路樹の植え替えなど）	○							→			○		
3	尼崎宝塚線の歩行者の安全確保に関する要望（自転車レーンの設置、歩道のバリアフリー化）	○							→			○		
4	歩道拡幅要望（総合福祉センター北側道路）	○							→			○		小浜、美座と連携
5	歩行者の安全確保に向けた歩道の改修・整備の要望（安倉小学校南側歩道等）		○						→			○		
5-信号機の設置														
1	横断歩道の設置と信号機の設置要望（チボリ前）	○							→			○		白線・イメージハンプ等
2	右折信号の設置要望（安倉南3交差点）	○							→			○		
6-バス路線の充実														
1	通勤・通学時間のバスの増便要望（中山からのバス路線等）	○							→			○		

基本目標	具体的な取り組み	継続	新規	スケジュール（西暦）					役割分担（協働の領域）				備考	
				20年	第6次総計					①市民	②主に市民	③市民と行政	④主に行政	
					21年	22年	23年	24年	25年					
	2 烏島バス停の位置の移動要望	<input type="radio"/>							→		<input type="radio"/>			
	3 総合福祉センター前バス停の位置の移動要望	<input type="radio"/>							→		<input type="radio"/>			小浜と連携
	7-地域防災力の向上													
	1 地区防災計画の検討 ※各自治会、事業所、学校との連携、一時避難所設置など		<input type="radio"/>								<input type="radio"/>			
	2 福祉事業所との防災協定締結		<input type="radio"/>						→		<input type="radio"/>			
	3 防災訓練の実施	<input type="radio"/>							→	<input type="radio"/>				
	4 防災無線の活用		<input type="radio"/>						→	<input type="radio"/>				
2. 青少年「あいさつのとびかうまち」	1-地区内施設の青少年利用促進													
	1 安倉児童館の中高生タイムの継続実施	<input type="radio"/>							→		<input type="radio"/>			自習室の確保について今後検討
	2 集会所の利用に関する検討	<input type="radio"/>							→	<input type="radio"/>				
	2-あいさつ、声かけ運動の実施													
	1 あいさつ、声かけ運動	<input type="radio"/>							→	<input type="radio"/>				
	2 声掛けキャンペーン	<input type="radio"/>							→	<input type="radio"/>				
	3-中学生との交流・協働													
	1 中学生のクリーン作戦におけるコミュニケーションとの協働実施	<input type="radio"/>							→	<input type="radio"/>				
	2 中学生の行事への参加（ふれあい運動会への参加、お祭りなどの行事で企画段階からの参加など）		<input type="radio"/>						→	<input type="radio"/>				
	3 中学生執行部との話し合いの実施	<input type="radio"/>							→	<input type="radio"/>				
	4-学校と地域との連携													
	1 コミュニティスクールでの学校と地域の連携・推進		<input type="radio"/>						→		<input type="radio"/>			
	5-子育て環境の充実													
	1 未就学児のお母さんの居場所づくり（事業所との連携など）		<input type="radio"/>						→	<input type="radio"/>				
	2 子ども会の支援（広報での紹介）		<input type="radio"/>						→	<input type="radio"/>				

基本目標	具体的な取り組み	継続	新規	スケジュール（西暦）					役割分担（協働の領域）				備考	
				20年	第6次総計					①市民	②主に市民	③市民と行政	④主に行政	
					21年	22年	23年	24年	25年					
	3 安倉児童館との連携		○						→			○		
	4 下ノ池公園の南側にスポーツ器具の設置要望		○						→			○		
3. 歴史・公園「自然と歴史がいきづくまち」	1-環境保全													
	1 美化活動の推進（大堀川西緑地公園など）	○							→		○			
	2 ふれあい花壇づくりの継続・実施	○							→		○			
	3 こども遊園の管理	○							→		○			
	4 天王寺川の草刈り頻度増加の要望		○						→		○			
	5 上ノ池沿い（中山安倉線東側）歩道の草刈りの要望	○							→		○			兵庫県、伊丹市 池と歩道の境目。 草が多くて歩きづらい
	6 広報誌で各地区の活動の紹介	○							→	○				
	2-自然とのふれあい													
	1 自然観察学習会の実施	○							→	○				
	2 サツマ芋づくりの実施	○							→	○				
	3 枝豆植えの実施	○							→	○				
	3-水辺空間の整備													
	1 池の浄化と清掃（下ノ池、中ノ池）	○							→		○			
	4-歴史学習の推進													
	1 リーフレットの更新		○						→	○				
	2 歴史散策・学習会の継続実施	○							→	○				
	3 安倉散策マップ看板の更新		○						→		○			劣化してきているので、随時更新
	4 安倉の歴史資源の保管場所を設置（小学校内や空き家等の利用）		○						→		○			
	5-高塚古墳の保全													
	1 古墳の管理	○							→		○			

基本目標	具体的な取り組み	継続	新規	スケジュール（西暦）					役割分担（協働の領域）				備考	
				20年	第6次総計					①市民	②主に市民	③市民と行政	④主に行政	
					21年	22年	23年	24年	25年					
6-歴史文化の継承														
4. 健康・福祉「健康でいきいき暮らせるまち」	1 安倉のガイドの育成			○					→			○		
	2 安倉音頭とだんじりの継承（映像化など）			○					→			○		
	1-高齢者・障害者等の居場所づくり													
	1 各自治会単位でサロンの開催	○							→	○				
	2 高齢者等が集う場・機会づくり（ふれあい広場、クリスマス会、ひな膳会食等）	○							→	○				
	3 福祉事業所との連携（情報発信協力、災害時連携協力など）		○						→	○				
	4 展示会の開催（発表の場づくり）		○						→		○			
	5 障碍者等の啓発活動の実施		○						→		○			
	2-高齢者等の健康づくり													
	1 ヨーガ教室の開催	○							→	○				
	2 骨密度測定の実施	○							→	○				
	3 百歳体操の開催	○							→	○				
	4 公園に健康器具の設置要望（設置可能な公園）		○						→		○			
	3-地域内の情報交換の促進													
5. 地域交流「世代を超えて楽しめるまち」	1 サロン交流会の開催	○							→	○				
	2 あくらの未来を考える会（福祉ネットワーク会議）の定期的な開催	○							→	○				
	3 各地のふれあい広場の広報強化	○							→	○				
	1-世代間交流の促進													
	1 お花見会の開催	○							→	○				
	2 ふれあい運動会の開催	○							→	○				
	3 サマーフェスタへの参加	○							→	○				
	4 しめ縄づくりの実施	○							→	○				

基本目標	具体的な取り組み	継続	新規	スケジュール（西暦）					役割分担（協働の領域）				備考	
				20年	第6次総計					①市民	②主に市民	③市民と行政	④主に行政	
					21年	22年	23年	24年	25年					
5	ハーフマラソン大会へのボランティア参加	○							→	○				
2-情報収集・発信														
1	広報誌の発行（事業所との連携）	○							→	○				
2	ブログでの発信・充実	○							→	○				
3	自主財源の確保（広告収入等）		○						→		○			
4	まちづくりの意見箱の設置		○						→	○				

## 【あとがき】

平成 16 年（2004 年）にまちづくり計画を作成して以来、見直しがありませんでした。その間に、農地も減少し宅地化が進み、住民同士の交流の場も少なくなってきました。これから高齢化が進んでいく中で、すべての住民が気軽に外出できる環境づくりや地域内の事業所との連携強化を重点的に進めています。また、安倉の歴史、伝統文化をもっと発信して、コミュニティ安倉の取り組みに興味を持っていただけの人を増やしていきたいと思います。まちづくりに対するみなさまの要望、アイデアはいつでも受け付けています。住民の皆さんと一緒に住みよいまちづくりをしていきましょう。

## 【資料】

○計画に携わったメンバー（役員会） ※順不同

役職	氏名	備考
会長	岡本 康夫	
副会長	佐藤 光弘	
副会長	直宮 憲一	～2018 年度
副会長	岡田 幸治	2019 年度～
総務部・会計	松浦 辰子	
総務部・会計	西 真紀子	
総務部・書記	加藤 三恵子	
総務部・書記	岡橋 禮子	

役職	氏名	備考
安全防犯部部長	林 昇	
青少年部部長	口田 智栄子	～2018 年度
青少年部部長	上田 園子	2019 年度～
歴史公園部部長	若生 朋司	～2018 年度
歴史公園部部長	塚本 宏和	2019 年度～
健康福祉部部長	岡田 紀子	～2018 年度
健康福祉部部長	安田 ちさ子	2019 年度～
広報部部長	佐古井 律子	

## ○検討経緯

年月	経緯
2017年 12月	12/16 運営委員会（まちづくり計画の見直しについて）
2018年 1月	1/19 役員会（現行まちづくり計画の進捗状況の確認）
2月	
3月	3/2 役員会（現行まちづくり計画の進捗状況の確認）
4月	
5月	
6月	6/1 役員会（現行まちづくり計画の進捗状況の確認）
7月	7/6 役員会（現行まちづくり計画の進捗状況の確認） 7/14 ネットワーク会議（見守りについて意見交換） 7/29 盆踊りアンケート実施
8月	8/3 役員会（地域カルテの確認、盆踊りアンケート結果共有）
9月	9/7 役員会（住民アンケートについて検討）
10月	
11月	11/2 役員会（住民アンケートについて検討） 11/10 拡大ネットワーク会議（地域の魅力、課題の意見出し） 11/24 運営委員会（住民アンケートの協力打診） <b>自治会・中学校へのアンケート実施</b>
12月	12/7 役員会（アンケートの配布状況の確認等）
2019年 1月	

年月	経緯
2019年 2月	2/1 役員会（自治会等アンケート結果報告、事業所アンケート検討） 2/9 あくらの未来を考える会（見守り等のワークショップ）
3月	3/1 役員会（事業所アンケート検討） 3/23 運営委員会（住民アンケート結果報告、事業所アンケート実施説明） <b>事業所アンケート実施</b>
4月	
5月	5/25 役員会（事業所アンケート回収、まちづくり計画の将来像等の検討等）
6月	6/7 役員会（事業所アンケート結果報告、まちづくり計画の将来像、基本目標等の検討等）
7月	7/4 役員会（まちづくり計画の具体的な取組みの検討） 7/13 あくらの未来を考える会
8月	8/2 役員会（まちづくり計画の具体的な取組みの検討）
9月	9/6 役員会（まちづくり計画の具体的な取組みの検討）
10月	
11月	11/1 役員会（まちづくり計画の全体の内容検討）
12月	12/6 役員会（まちづくり計画の最終確認） パブコメ実施（地域住民への意見聴取）
2020年 1月	
2月	2/8 役員会（パブコメの意見について検討）
3月	3/6 役員会（まちづくり計画の最終確認）

## ○要望事項

